

第50回関西財界セミナー 開催概要

1. 期 日 2012年2月9日(木)・10日(金)
2. 場 所 国立京都国際会館
3. 主 催 (公社)関西経済連合会、(社)関西経済同友会
4. 協 力 大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所
(公財)関西生産性本部、(社)京都経済同友会、(社)神戸経済同友会
5. メインテーマ 「挑戦 日本再興 ～革新と絆でつくる経済社会～」
6. 参加者 関西企業のトップ経営者200名を含む500名程度。
主要国の領事館関係者や全国紙の記者も多数参加
7. スケジュール(案) (敬称略)

2月9日(木)

◇全体会議 [9:30~11:40]

(1)開会・関西財界セミナー映像資料上映

(2)開会挨拶

大竹 伸一 (社)関西経済同友会 代表幹事

(3)主催者問題提起

森 詳介 (公社)関西経済連合会 会長

(4)基調講演

「東日本大震災と日本の再生」 五百旗頭 真 防衛大学校 学校長、
東日本大震災復興構想会議 議長

◇昼 食 [11:45~12:50]

◇分科会討議 [13:00~17:00、2月10日(金)9:00~12:30に続く]

(1)新“日本力”の創造

日本は、キャッチアップを終えて以降、この20年余り、長期停滞に陥っている。「人が最大の資源」であるわが国再興の条件として「フロンティア精神(起業家精神、挑戦心)」「イノベーション力」「教育」の3つの課題を設定し、現在の日本の閉塞状況を切り拓く、新“日本力”をいかに創り出していくかについて議論する。

議長：安藤 圭一 (株)三井住友銀行 副頭取

田辺 親男 親友会グループ 会長

①フロンティア精神の再興のために

服部 重彦 (株)島津製作所 会長

阿部 晃一 東レ(株) 専務取締役

②イノベーション力再興の道筋

堀 紘一 ビジネスコンサルタント、(株)ドリームインキュベータ 会長

③教育による再興

山口 栄一 同志社大学大学院 総合政策科学研究科教授

榊田 隆之 京都信用金庫 専務理事

(2) 繁栄の多極化～一極集中是正と地方分権～

日本経済の成長、また日本が大規模災害等に強靱に対応できるよう、首都圏と関西による複眼化の観点を踏まえ、一極集中是正、政治行政・経済の中核機能の再配置・バックアップ体制の構築などについて議論する。

あわせて、日本の再生、関西はじめ各地域の発展に向けた地方分権改革（道州制、関西広域連合の成長などを含む）について議論する。

議長：松本 正義 住友電気工業(株) 社長
辻 卓史 鴻池運輸(株) 会長

①地方分権改革による日本の再生、地域の発展

村上 仁志 住友信託銀行(株) 特別顧問
林 宜嗣 関西学院大学 経済学部教授、
一般財団法人アジア太平洋研究所 リサーチリーダー

②一極集中是正に向けた複眼型国土構造と首都機能バックアップ

沖原 隆宗 (株)三菱UFJフィナンシャル・グループ 会長
林 敏彦 一般財団法人アジア太平洋研究所 研究統括
同志社大学 政策学部教授

③関西が果たすべき役割と発展策

大坪 清 レンゴー(株) 社長
井戸 敏三 関西広域連合長、兵庫県知事

(3) 責任ある政治、国益を守る外交、安全保障

政治の機能不全が叫ばれて久しい。政治家がリーダーシップを発揮し、民意が反映されるための仕組み・方策など広範なテーマを議論する。安定感の無いわが国の外交、安全保障政策については、今一度「国益」という観点に立ち返りわが国がとるべき具体的な政策を議論する。

議長：村上 健治 大和ハウス工業(株) 副会長
小椋 昭夫 バンドー化学(株) 会長

①責任ある政治の実現

北川 正恭 早稲田大学大学院 公共経営研究科教授
平岡 憲人 学校法人清風明育社 専務理事

②国益を守るための外交力

谷内 正太郎 元外務事務次官、早稲田大学 日米研究機構日米研究所教授
岡野 幸義 ダイキン工業(株) 相談役

③東アジア・太平洋地域の平和と安定に向けた日本の安全保障体制

坂元 一哉 大阪大学大学院 法学研究科教授
廣瀬 茂夫 (株)日本総合研究所 調査部関西経済研究所センター所長

(4) 関西の成長戦略

円高等の六重苦、新興国の台頭による日本製品のコモディティ化…。わが国産業を取り巻く環境は大きく変化し“ゲームは変わった”。今後関西は何で食べていくか。そのために何を变えるべきか。如何にして産業を伸長させるのか？関西の官民挙げて取り組む「関西イノベーション国際戦略総合特区」等を軸として討議する。

議長：岡本 圀 衛 日本生命保険(相) 会長
古川 実 日立造船(株) 会長兼社長

①日本、関西、何を变えるべきか

前田 正尚 (株)日本政策投資銀行 常務執行役員 関西支店長
原田 雅俊 パナソニック(株) 常務取締役 関西代表

②関西の強みをどう活かすか～イノベーション特区を中心に～

アレン・マイナー (株)サンブリッジ 会長兼CEO
岡本 邦裕 テュフ ラインランド ジャパン(株) 執行役員
西日本統括

③強みを活かす具体的な産業分野は

町田 勝彦 シャープ(株) 会長
渡辺 恭良 (独)理化学研究所分子イメージング科学研究センター長、
大阪市立大学大学院 医学研究科システム神経科学教授

(5) グローバリズムの深化と企業経営

グローバリズムは質的変容を遂げており、企業が対応すべき課題も刻々と変化している。深化するグローバリズムの中で、日本企業がとるべき対策、戦略とはなにか、企業の経営戦略について議論する。さらに、グローバル化にともなう日本経済へのメリットや国内産業の活性化について議論する。

議長：鈴木 博之 丸一鋼管(株) 社長
桑山 信雄 伊藤忠商事(株) 専務執行役員 社長補佐(関西担当)

①グローバリズムの変容と企業経営の課題

安積 敏政 甲南大学 経営学部経営学科教授

②新たなグローバル化における海外戦略

尾山 基 (株)アシックス 社長CEO
皆見 良孝 (株)タカコ 社長
土屋 裕弘 田辺三菱製薬(株) 社長

③“産業・雇用の空洞化”への回答

瀬口 清之 一般財団法人キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹
貝原 良治 カイハラ(株) 会長

(6) 人材の多様性が支える経済の発展

企業が競争力を高めていくためには、多様な人材が多様に働ける社会システムを構築することが不可欠である。多様な働き方を担保する労働法制や企業の人事管理のあり方を議論する。また、多様な人材を確保・育成するという観点から、留学生の活用、国際交流を通じた人材育成について考える。

議長：竹本 正道 日東電工(株) 相談役

①多様な働き方を進めるルール

小 嶋 典 明 大阪大学大学院 高等司法研究科教授

井 狩 雅 文 関西電力(株) 副社長

②グローバル競争を勝ち抜くための人材戦略

坂 本 和 一 立命館大学 名誉教授、立命館アジア太平洋大学初代学長

畑 野 吉 雄 (株)中央電機計器製作所 社長

③国際交流の中の人材育成

藤 田 賢 次 (公財)太平洋人材交流センター 専務理事

谷 田 清 文 コニカミノルタホールディングス(株) 常務執行役

◇交 流 会 [17:10～18:00]

2月10日(金)

◇分科会討議 [9:00～12:30、前日より継続]

◇昼 食 [12:30～13:40]

◇全体会議 [13:40～15:50]

(1)関西財界セミナー賞 2012 授与式

(2)特別講演

「今こそ国益を問え～日本が抱える問題への提言～」ジャーナリスト 櫻井 よしこ 氏

(3)セミナー宣言採択

大 林 剛 郎 (社)関西経済同友会 代表幹事

(4)顧問団代表所感

(5)閉会挨拶

森 詳 介 (公社)関西経済連合会 会長

◇懇親パーティ [16:10～17:20]

以 上